

医学・医療領域におけるゲノム編集技術のあり方検討委員会における審議事項（案）

【第 1 回委員会】

- (1) 委員会の設置趣旨及び経緯説明
- (2) 役員の選任
- (3) 遺伝子組換え技術とゲノム編集技術の比較
- (4) ゲノム編集技術の生命倫理に関する国際的な議論の動向
- (5) ゲノム編集を巡る国内の議論
 - ・ 4 学会の提言について
 - ・ 生命倫理専門調査会中間とりまとめについて
- (6) 今後の議論の進め方について

【第 2 回委員会 / 第 3 回委員会】

- ・ ゲノム編集を用いた医学、医療への応用の可能性及び今後の課題
(委員 または 参考人)
- ・ 遺伝子治療の進展と体細胞ゲノム編集治療の可能性及び今後の課題
(委員 または 参考人)
- ・ ヒト受精卵ゲノム編集の基礎研究の可能性及び今後の課題
(委員 または 参考人)
- ・ ミトコンドリアゲノムに着眼した生殖補助医療の可能性と課題
(委員 または 参考人)
- ・ ゲノム編集を用いた i P S 細胞研究等の現状、可能性及び今後の課題
(委員 または 参考人)
- ・ ゲノム編集を活用した生殖補助医療の可能性と課題
(委員 または 参考人)

【第 4 回委員会】

- ・ 日本の生殖補助医療と家族観：ゲノム編集への含意
(委員 または 参考人)
- ・ ゲノム編集に関連する研究および医療規制の現状
(委員／厚生労働省／文部科学省)
- ・ ゲノム編集に関する生命倫理に関する課題とその対応（論点整理）

【第 5 回委員会】

- ・ 論点整理
- ・ 取りまとめに向けた議論

【第 6 回委員会】

- ・ 提言または報告についての議論